

# 答申を踏まえた津波対策等の 進捗について(報告)

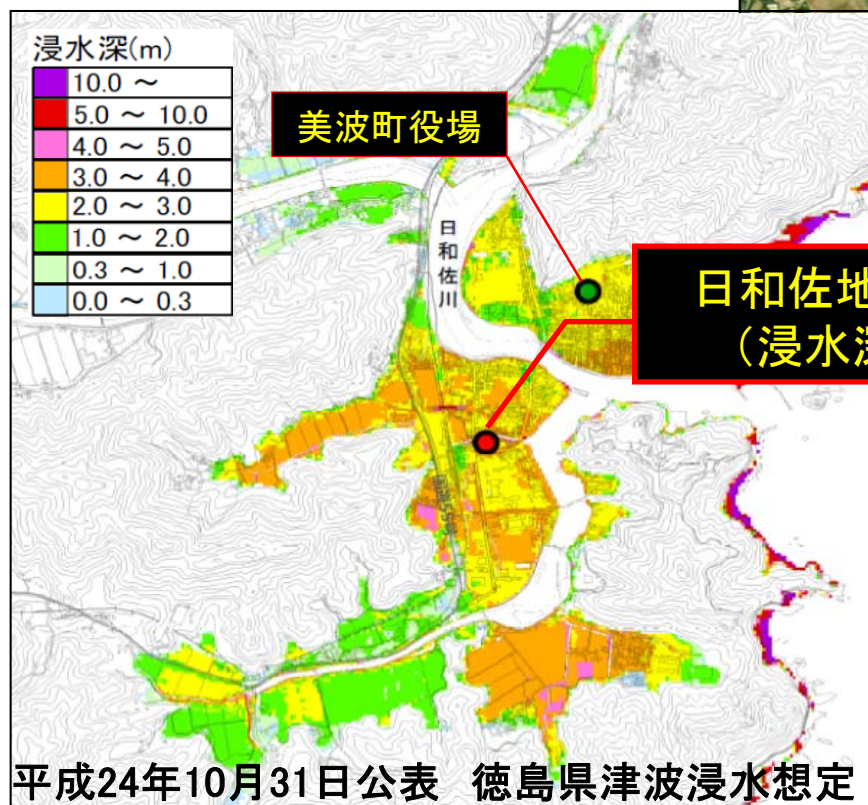
## ～整備事例紹介～ (日和佐地方合同庁舎の津波対策)

国土交通省 官庁営繕部  
平成25年12月

# 日和佐地方合同庁舎の位置及び津波浸水想定



国土地理院撮影の空中写真  
(1976年撮影)





## <施設概要>

- 施設名 : 日和佐地方合同庁舎  
建築年度 : 昭和61年(築27年)  
敷地面積 : 1,221m<sup>2</sup>  
構造 : 鉄筋コンクリート造3階建て  
延べ面積 : 1,035m<sup>2</sup>  
入居官署 : 徳島海上保安部美波分室  
徳島地方検察庁牟岐区検察庁

- ◎ 徳島海上保安部の日和佐地区における活動拠点
- ◎ 美波町から、津波避難ビルとしての整備ニーズあり

一時的な避難施設  
としての整備

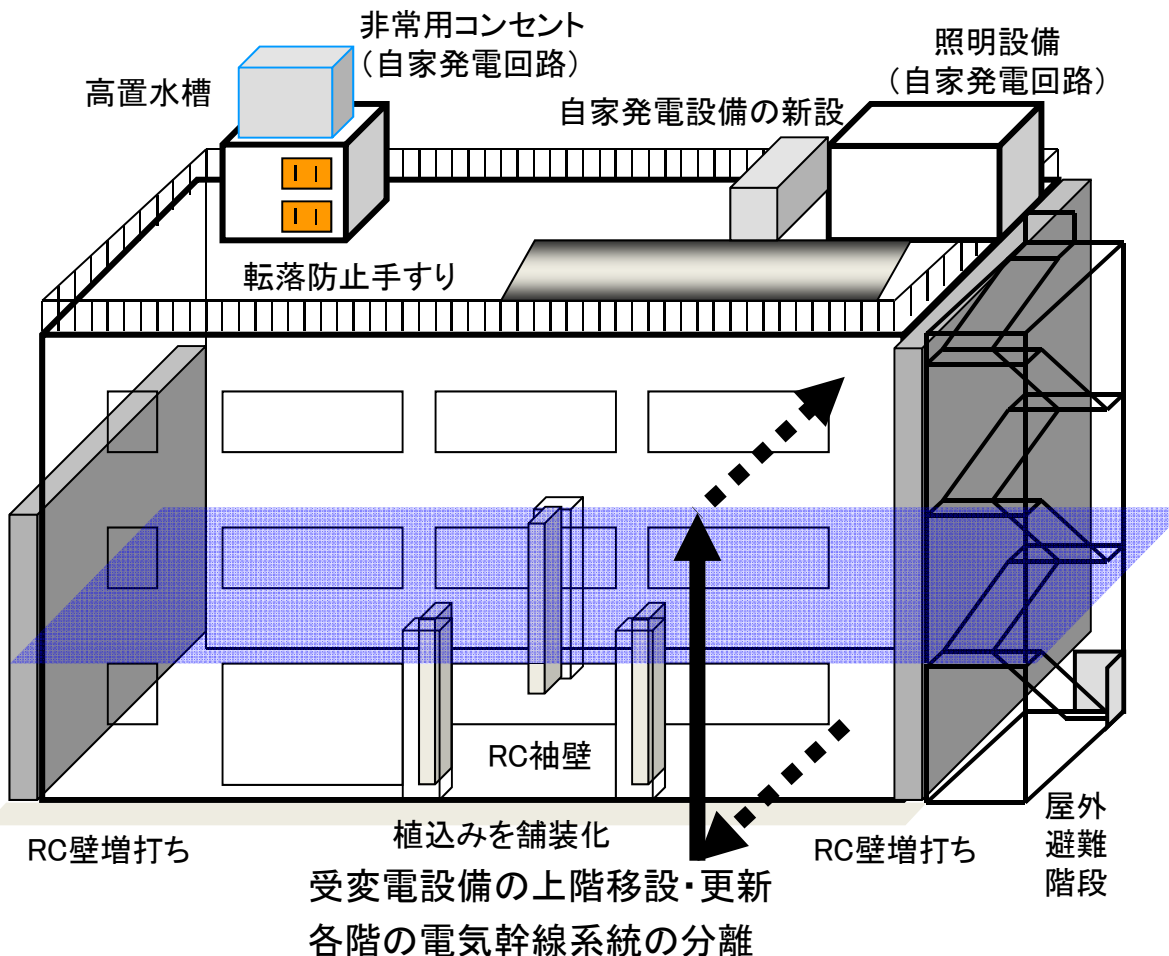
防災拠点施設  
としての機能確保

平成24年度より 日和佐地方合同庁舎の津波対策施設整備を実施

基準水位(最大クラスの津波高さ)

地盤面から3.1~3.5m

徳島県津波災害警戒区域図(案)(H25.11.25)による



平成25年12月10日完成

## 一時的な避難施設としての整備

屋外避難階段の新設

屋上避難スペースの整備

- ・転落防止手すりの新設
- ・非常用コンセントの新設(自家発電回路)
- ・照明設備の新設(自家発電回路)

## 防災拠点施設としての機能回復

受変電設備の上階移設・更新

自家発電設備の新設

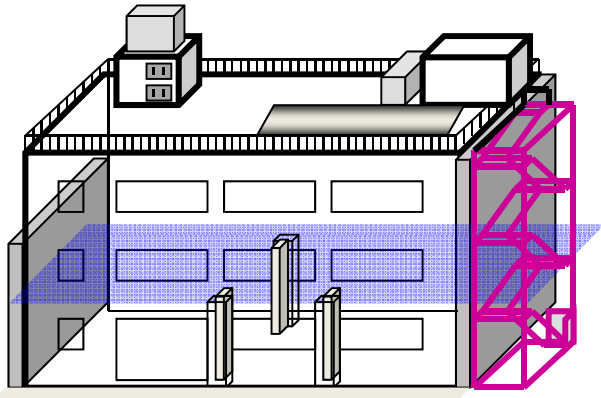
各階の電気幹線系統の分離

水槽の容量確保

構造体の補強(対波圧)

構造体の補強(対漂流物)

洗掘の対策(植込みを舗装化)

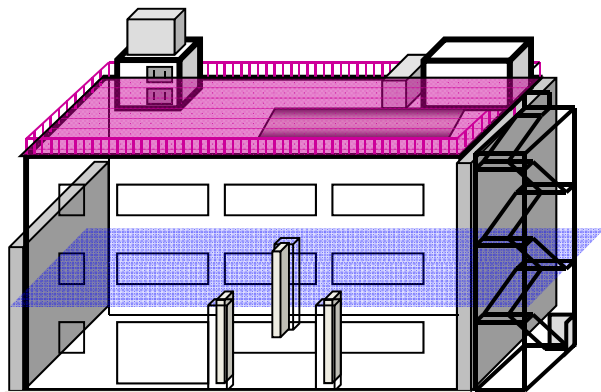


## 屋外避難階段

- ・ 高齢者・障がい者、  
 幼児や介助者に配慮
- ・ 非常時入口は蹴破式扉（閉庁時対応）



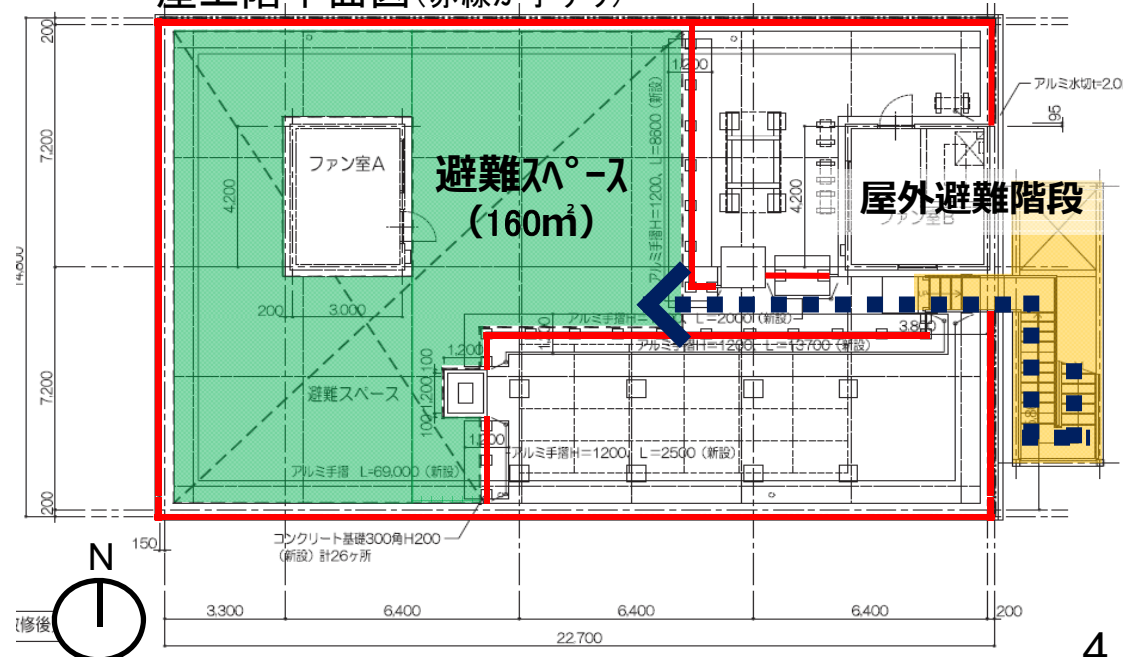
屋外避難階段



## 屋上避難スペース（高さ1.1m）

- ・ 約160人収容可（160㎡）
- ・ 転落防止用の手すり新設（高さ120cm）

屋上階平面図（赤線が手すり）



## <対波圧補強内容>

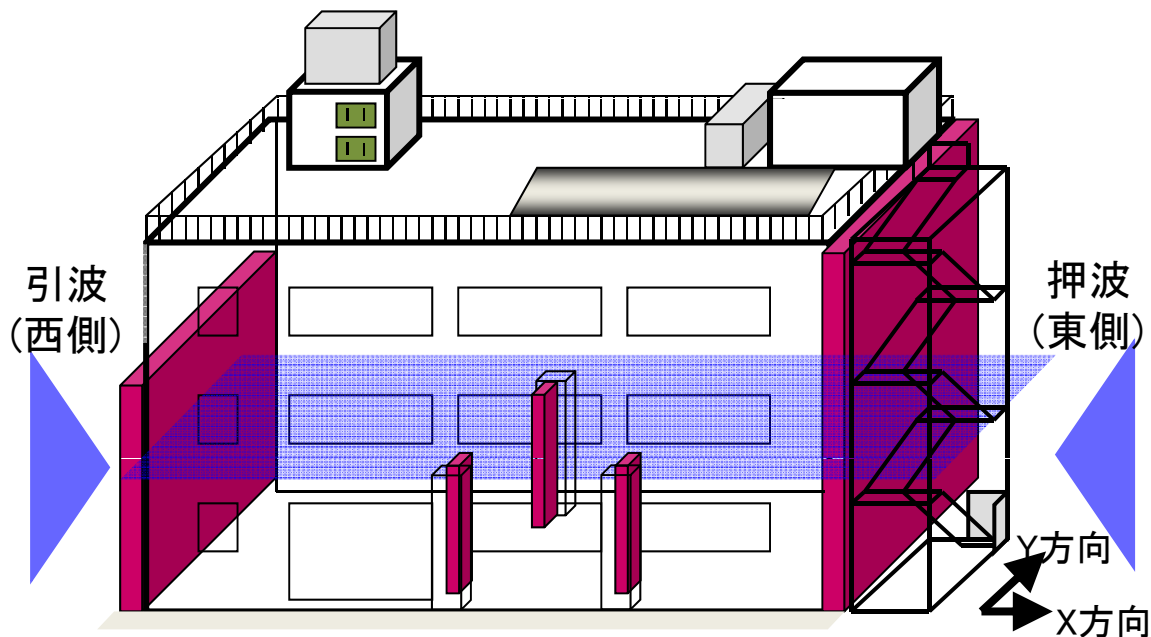
東側妻壁1～3階 : **RC壁増打** (150mm)

西側妻壁1、2階 : **RC壁増打** (150mm)

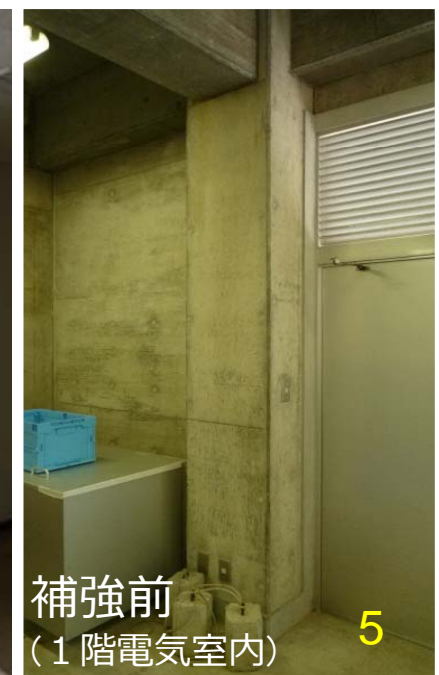
## <対漂流物補強内容>

南側1階独立柱2本 : **袖壁新設**

北側1階独立柱1本 : **袖壁新設**



西側外壁補強箇所



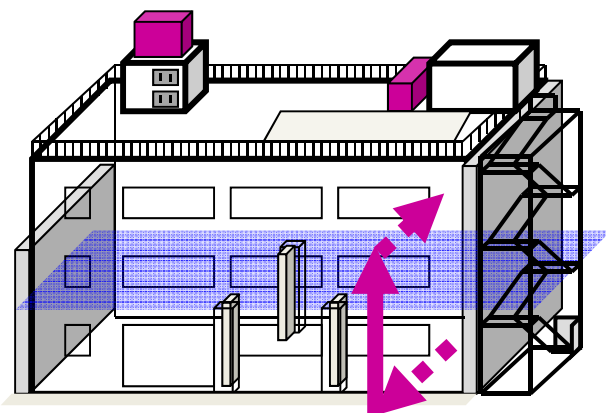
## 高置水槽(撤去・新設)

・有効容量0.7m<sup>3</sup>を確保(1基)



## 受水槽(撤去・新設)

・有効容量1.8m<sup>3</sup>を確保(1基)



## 自家発電設備(新設)

・容量 50kVA 1基 (ディーゼル式)



## 受変電設備(移設・更新)

・合計容量105kVA

(屋内キュービクル型配電盤)

